

# 製造ライン遠隔モニタリングシステム iXacs (アイザックス)

## IoTで稼働状況もCO2も見える化

### データから問題が見える

iXacsは、設備にセンサーを取り付けて稼働状況を可視化、分析し生産性改善を図るIoTソリューションだ。このサービスを生み出したのは、トヨタ自動車のティア1である旭鉄工(本社・愛知県)。同社はiXacsを改善ツールとして開発し、活用の工夫を重ねた結果、生産個数、稼働時間、停止時刻・時間、停止理由、サイクルタイムといった改善に必要な情報を自動収集しグラフ等で可視化することで改善を容易にし、年間4億円の労務費と22%の電力消費量の低減を実現した。iXacsの用途としては、例えば部品工場では、サイクルタイムの実力とそのばらつき、停止時間と停止理由が見える化する。また金型工場では、段取り替えの時間や異常停止の時間が見える化し対策を促進する。

■問い合わせ先



Siam Asahi Manufacturing Co.,Ltd [SAM]

7/359 Village No. 6, Mapyangphon Subdistrict, Pluak Daeng District, Rayong Province 21140

担当: Takahiro Mori(森 隆浩) Mobile:+66(0)98-439-6962 E-mail:t-mori@siam-asahi.co.th Tel :038 650 984



### iXacs + IoT 伴走支援

タイでは、自動車部品製造とIoTサービス販売を手がけるSiam Asahi ManufacturingがiXacsのサービスを展開している。同社はiXacsの設置だけでなく、「IoT伴走支援」として毎月WEBフォローで改善できる体制を構築。顧客にiXacsの活用方法をレクチャーし、分析結果から最適なアドバイスを行っている。月次レポート作成では、専門スタッフが前月データを分析、取得したデータとその問題点をレポートする。そしてWEBフォロー会において月次レポートを元に適切なアドバイスをし、現状把握から問題点解析までフォロー、更に実績のある改善事例でレクチャーを行う。またオプションとして「IoT改善塾」を開催し、横展ボード活用改善手法を現地でレクチャーするなど企業の生産性向上や人材育成に大きく貢献している。



## 革新の源泉は”お客様”



弊社はエンブラ業界で15年の経験を持ち、35社以上の日本企業にシリンダー・スクリューに関するソリューションを提供してきました。稲盛和夫先生から学んだ経営哲学と偉大な意志を引き継いで立ち上げたKAZUOブランドと、確固たるシリンダー・スクリューのコア技術により、東南アジアおよびアジアのシリンダー・スクリューのトップメーカーとなれるよう努力しております。

Head Office: Dac So Industrial Cluster, Dac So Commune, Hoai Duc District, Ha Noi City, Vietnam

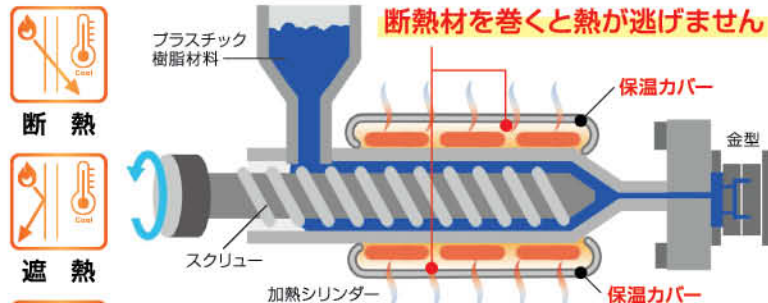
HCM Branch: Apartment C5, Mau Thien Street, 9 District, Ho Chi Minh City

Japan Branch: 1-16-8-503 Gokenyu, Tondabayashi City, Osaka, Japan

Contact: Ms Phuong (ベトナム語、日本語)  
電話番号: (+84) 944 - 208 - 811  
Eメール: jpi@asg.vn

## 電気代大幅節約・熱中症・ゼロへ 射出成型機専用“断熱保温カバー”

ジャケット  
デモ機  
ございます!



- 射出成型機専用断熱保温カバーを装着するメリット
- マジックテープで簡単脱着
  - 内側の断熱材のみ交換できてサステナブル!
  - ジャケット1サイズでφ200-φ400直径に対応可能

火傷防止

株式会社スリーハイ  
THREE HIGH CO., LTD.

Web: www.threehigh.com

Mail: info\_overseas@threehigh.co.jp

TEL: +81-45-590-5561 FAX: +81-45-590-5571



▲WEB



▲ZOOM



▲LINE



▲MOVIE